

語り合おう！
～わたしのまち あなたのまち みんなのまち～
みなまちプロジェクト

2024年

11月30日(土)14:00~16:30

世田谷区民会館ホール(世田谷区世田谷4-21-27)

◎定員:200名 ※事前申込み制

◎対象:区内在住・在学・在勤の方

◎参加費:無料

第1部
活動報告

[報告団体]

- IBASHO(弦巻小学校PTAサークル)
- 経堂アトリエ
- 国際ボランティア学生協会(IVUSA)
- 世田小地域ネット「いぶき」

※各団体の詳細は裏面に



第2部
ディスカッション

各団体の報告者と会場を交えたトークセッション！

————お申込み・お問い合わせ先:世田谷区教育委員会事務局 生涯学習課————

- 申込み期限:11月27日(水)まで
- 申込み方法:AまたはB

A.電子申請 ⇒



B. FAX／03-3429-4267

※FAXの場合、「みなまち申込み」と記載の上、①氏名(フリガナ)、②電話番号、③所属団体(ある場合のみ)を記入してお送りください。

- お問い合わせ:TEL／03-3429-4254(土日祝日を除く午前8時30分～午後5時まで)

みなまちプロジェクトとは？

「みなまちプロジェクト」とは、地域コミュニティづくりを目的に、学校を起点に保護者や町会・商店会、地域団体等が連携し、新たな活動を作り出す〈共創〉を実践できるよう、連携・協働の成功事例となる団体をパネリストにしたシンポジウムです。

今回は、世田谷エリアで活動する事例報告と、連携・協働のポイントのほかに、悩みや課題を解決するヒント、さらには持続可能な活動にするにはどうしたらよいのかなどを会場の皆様と共に考えていきます。

～団体紹介～

IBASHO(弦巻小PTAサークル)

～高学年の居場所づくりから、Play Peopleあふれる地域づくりへ～

〈地域とは、子どもの「いま」と「未来」にとってのしなやかなセーフティネットであり、そこに接点を持つてゐる（ほぼ）最後の分岐点が、小学校高学年である。〉あたり前のように見えにくいこの課題に対し、弦巻小コミュニティを拠点に2019年から取り組んでいます。はじまりは、子どもの学童卒を控えた母の「困った！」という声。コロナ禍中の活動を経て、当事者から元当事者へと活動の軸を移し、バトンを渡しつつ、動きながら考え続けています。

(これまでの活動)

松陰神社通りのみちあそび

水曜日遊びDAY@駒沢はらっぱプレーパーク

共悦マーケット子どもプロジェクト

つるまき・子どもの声ネットワーク、など



経堂アトリエ

世田谷経堂、鎮守の杜天祖神社を臨む、築約43年の3階建て民家をお借りして、2016年に「経堂アトリエ」として始めた活動は、今年で8年目を迎えました。

民家ならではの住まいの空間では「ご近所大学経堂キャンパス」と題し、「ご近所のようにお気軽に、だれもが先生、誰もが生徒なることができる場所」として、カフェ、ギャラリー、英会話、将棋、ウクレレ、茶道等々、多世代多様な方々が活動されています。代表 井上明日香



国際ボランティア学生協会(IVUSA)

「熱意は人を動かし社会を動かす」

首都圏、関西圏80大学2,700人が所属、国際協力、環境保護、災害救援、地域活性化、子どもの教育支援の5本柱を中心に活動。区内では、国士館大学、日本大学、昭和女子大学等に合計300名ほどが所属。

法人本部のある、東京都世田谷区において、小学生を対象とした学習支援・居場所事業“学び場イコカラ”。多世代協働を目指した若者による日常生活支援事業“世田谷わかものお助けサービス”。区内市民団体との協働による活動などを行っている。2002年から、三軒茶屋キャロットタワー3階にある「市民活動支援コーナー」の管理運営業務委託を受けており、令和元年東日本台風発生時には、区内にて災害救援活動を実施しました。理事 宮崎猛志



世田小地域ネット「いぶき」

会長 島田光生

当会発足当時の世田谷小学校は小規模校のためPTA活動に協力してくれる人材が不足がちでした。そこで世田谷小学校の子どもたちのために在校生保護者・卒業生保護者・地域の人々が協力していく、世田小地域ネット「いぶき」を平成17年9月に設立いたしました。児童数は増えましたが設立の理念は今も変わりません。

